

5. 河川情報図

慶佐次川本川の河口から源流部における河川の状況を把握するため、情報図を作成した。河川情報図に記載した情報の内容を下表に示す。

表 河川環境情報図の記載内容

関連調査項目		記載内容
河岸構造物等		慶佐次川の護岸形状及び工作物の状況を河川の両岸に図示した。また、当該河川に暗渠やヒューム管等を解して流入する地点については矢印によりその位置と方向を図示した。
河川形態		河川の早瀬、淵を河川内に図示した。
河床材料		目視調査による河床材料の分類結果を河川左岸部に図示した。
写真記録		当該河川の主要な地点からの河川景観の状況を写真で記録し、撮影地点と記録写真を図示した。
相観植生		河川沿いの両側 25m 範囲内の植生を空中写真の判読や現地踏査により作成した相観植生図を図示した。なお、踏査ルート上に出現する外来種及び重要な植物についても補足的に記録していることから、調査範囲内の統一した調査内容の情報としてその分布状況を図示した。 重要な植物は、写真と共にその確認位置を図示した。
生物調査	魚類	当該調査において記録された確認種のうち、学術上又は希少性の観点から重要な種（他の調査項目での目撃情報含む）及び各調査地点における優占種を抽出してその種名を図示した。なお、生息場所の大半を河川、湿地や干潟など過ごす鳥類については、優占度の順位に関係なく抽出し、注釈を付けた上でその種名を図示した。
	底生生物	
	生態系 注目種：鳥類	
	生態系 外来種：植物	当該調査において記録された重要な植物について確認写真を図に示した。

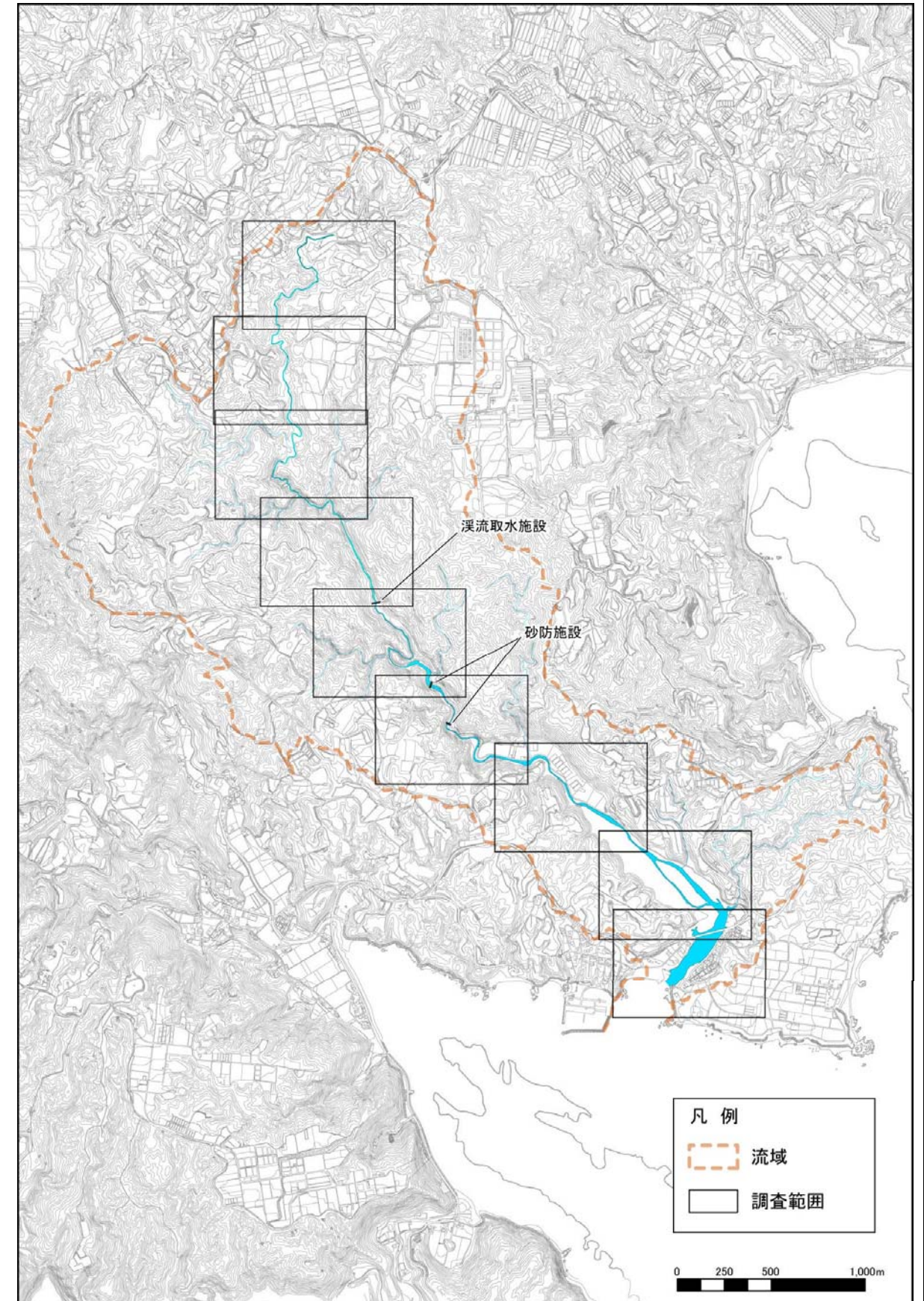
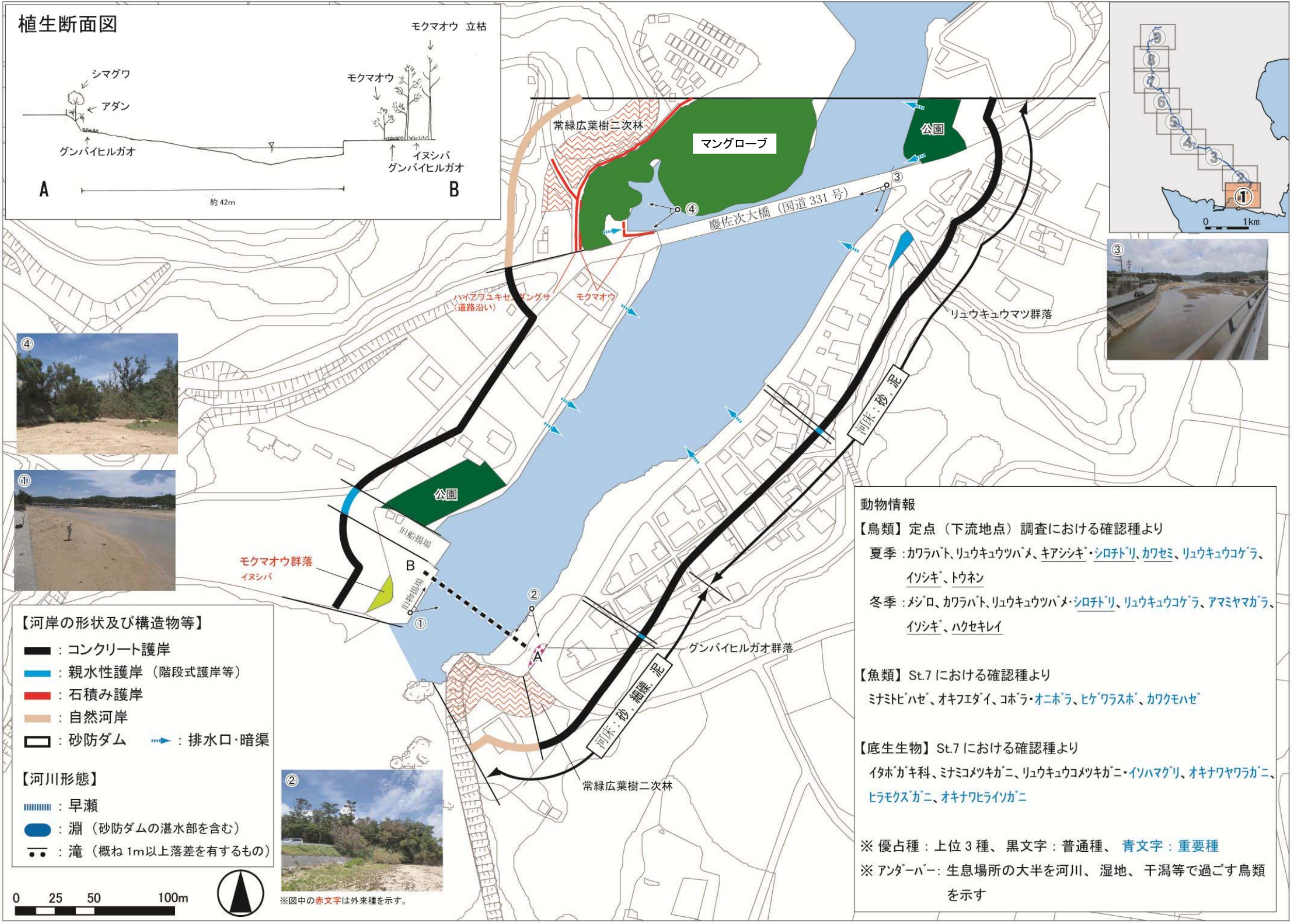


図 河川情報図 調査範囲図

5. 河川情報図



5. 河川情報図

